

東京2020 カウントダウン・アクション(令和元年度分)

施策方針1 スポーツによる地域振興

1 大会成功に向けた支援

NO	事業名	部局	担当課	内容	実績
①	県実行委員会事業費補助金	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	県内における機運の醸成やレガシーの創出を推進する取り組みに対し助成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・総会:6月3日 ・常任委員会:9月13日、12月16日 ・自転車競技ロードレース専門部会:5月23日 ・機運醸成・おもてなし専門部会:5月24日 ・聖火専門部会:6月6日
②	自転車競技ロードレース推進事業費補助金	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	東京オリンピック大会自転車競技ロードレースの開催に向けた準備等の取り組みに対し助成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・補助先:道志村、山中湖村 (補助内容) ・テストイベント(コースサポーター運営等)、機運醸成、景観整備、レガシー創出等
③	聖火リレー開催準備費補助金	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	聖火リレーの開催に向けてランナーの選定に要する経費に対し助成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・補助先:県実行委員会 (補助内容) ・聖火ランナーの募集、選定 ・聖火リレー専門部会の開催 ・聖火リレー実施準備、実施運営計画の策定
		オリ	オリンピック・パラリンピック推進課		
		オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	東京オリンピック大会への県内における機運の醸成を図るため、聖火リレーの円滑な実施に向けた運営計画の策定に対し助成する。	
④	機運醸成推進事業費補助金	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	市町村が行う機運の醸成の取り組みに対し助成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・補助先:ホストタウン登録市町村等(活用市町村) 甲府市、富士吉田市、山梨市、北杜市、甲州市、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、小菅村
		オリ	オリンピック・パラリンピック推進課		
⑤	自転車競技ロードレース推進事業費	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	東京オリンピック大会自転車競技ロードレースの開催に向けた準備等の取り組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・県東京オリンピック自転車競技ロードレースアドバイザー委嘱 ・PR動画拡散(15秒版) 閲覧回数5.8万回 ・テストイベント時における沿道観戦者アンケート調査
		オリ	オリンピック・パラリンピック推進課		<ul style="list-style-type: none"> ・テストイベント時の写真動画撮影(活用実績) 県HP、PRポスター・チラシ・動画、るるぶ山梨等
⑥	ラグビーワールドカップ事前キャンプ受入事業費補助金	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	本県でのラグビーワールドカップ日本大会の事前キャンプの実施に伴い、受入準備や機運の醸成に要する経費に対し助成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・RWCフランス代表チームの事前合宿受入 受入期間:9月8日～9月12日
⑦	国民保護訓練事業費	防災	防災危機管理課	東京オリパラの開催を控え、万が一の事態において的確かつ迅速な対応を取れるよう、国民保護共同実動訓練を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年11月21日実施 ・東京2020オリンピック競技大会を見据え、自転車ロードレース競技の関連イベントをターゲットとしたテロの発生を想定し実施。 ・参加団体は39団体(約500名)

2 スポーツ拠点の形成

NO	事業名	部局	担当課	内容	実績
①	事前合宿誘致推進事業費	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	スポーツ振興や地域経済の活性化を図るため、市町村における事前合宿の誘致を推進する。	・実施協定書締結 甲府市(仏卓球)、北杜市(仏BMX)、甲州市(仏ハンドボール)
②	誘致支援事業費補助金	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	ホスタウンに登録された市町村に対し事前合宿に必要な支援を行う。	・なし(ホスタウン登録された市町村がなかった)
③	東京オリンピック・パラリンピック受入体制整備資金貸付金	総務	市町村課	事前合宿等の受入体制を強化するため、ホスタウンに登録された市町村が行う施設整備事業に対し資金を貸し付ける。	・対象:8件・3市 ・融通申請:2月 ・内定:3月 ・交付決定:3月
		総務	市町村課		
④	サイクル王国やまなし推進事業費	リニア	交通政策課	東京オリンピック大会自転車競技ロードレースの開催を好機に、自転車を活用した地域活性化を図るため、サイクル王国やまなしの実現に向けた取り組みを推進する。	・自転車安全適正利用対策検討会議:8月8日、9月12日、10月25日、11月13日 ・「山梨県自転車安全で適正な利用の促進に関する条例」の制定
		観光	観光プロモーション課		・スポーツツーリズム専用サイト「富士の国やまなしを全力で走る+」に、東京2020オリンピック自転車ロードレースコースほか3コースの情報を新たに掲載
		県土	道路整備課		・山梨県自転車活用推進計画の策定(富士北麓地域等におけるモデルルートの設定) ・やまなし自転車活用戦略会議(地域部会)の開催
⑤	東京オリンピック自転車競技ロードレースコース整備事業費	県土	道路管理課	東京オリンピックの自転車ロードレースコースが、県内を通過することが決定したため、2019年のテストイベント及び2020年の本大会に備え、ロードレースコースの道路環境整備を行う。	・道路補修等(区画線補修、除草及び路面清掃等)を実施
⑥	競技力向上費	教委	スポーツ健康課	国体や全国大会において優秀な成績を収め、本県のスポーツ水準を維持向上させるための事業を実施する。	・補助先:各競技団体(国体及び国体関東ブロック大会へ出場する競技団体) (補助内容) ・国体選手派遣に要する経費(交通費、宿泊費、食費)
		教委	スポーツ健康課	優秀な選手をジュニア期から組織的、計画的に育成するため、県スポーツ協会が行う取り組みに対し助成する。(ジュニアアスリートータルサポート事業費補助金)	・補助先:各競技団体 (補助内容) ・選手発掘事業に伴う経費 ※36競技団体延べ182回、競技団体合同の事業を15競技団体で5回開催 ・選手育成事業に伴う経費 ・指導者養成に要する経費 ※14競技団体で28人の資格取得を支援
⑦	中高競技力向上事業費	教委	スポーツ健康課	中学生・高校生の競技人口の拡大と競技水準の向上を図るための事業を実施する。	・補助先:小中体連、高体連 (補助内容) ・中学、高校の指定した部活動に対し、活動費の支援 ※中学:83校116部、高校:36校103部
⑧	スポーツによる地域活性化懇話会開催費	総政	政策企画課	東京オリンピック・パラリンピック大会開催を好機に、スポーツを活用した地域活性化を図るため、外部有識者と知事が意見交換を行う。	・第1回懇話会開催:令和2年2月5日

施策方針2 観光振興を通じた県内経済活性化

3 観光客と観光消費の拡大

NO	事業名	部局	担当課	内容	実績
①	国会議員ラグビー世界大会レセプション開催費	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	本県の魅力を世界へ発信するため、県内で開催される国内外の国会議員によるラグビー大会の参加議員を招いたレセプションを開催する。	・9月16日実施 知事による本県PR、県紹介コーナーの設置、ステージアトラクションの実施
②	フランス・インバウンド観光推進事業費	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	東京オリパラ開催を好機に、フランスからの誘客促進を図るため、本県の魅力をフランスの旅行会社等に紹介するツアーを実施する。	・日仏ビジネス誌「フランス・ジャポン・エコー(冬号)」に県PR記事を掲載
③	食による地域の魅力再発見事業費	県民	消費生活安全課	本県の特徴ある郷土食等を「やまなしの食」として認定し、次世代へ継承するとともに、地域活性化や観光振興に繋げるための取り組みを行う。	・「やまなしの食」の認定(9品目)及び「やまなしの食」伝承マイスターの認証(2団体) ・親子料理教室の開催(3団体実施) ・市町村等が実施する郷土料理等の継承への取り組みに対する支援(4団体) ・クックパッドへ郷土料理等のレシピ掲載
		県民	消費生活安全課		・「やまなしの食」まるごと体験ハンドブックの作成(10,000部) ・「やまなしの食新レシピコンテスト」の開催(実演審査:1月26日) ※応募総数176件から最優秀等8名に対し表彰
④	豊かな水と森を活用した「育水」やまなし推進事業費(プロジェクト事業費補助金)	森林	森林環境総務課	豊かな水や森を活用した県産品の周知等を通じ、良質な水の産地としてのイメージアップを図るため、PRイベント等を実施する。	・R1年9月、毎日新聞東京版にPR広告を掲載(見開き2面、約104万部) ・R1年9月、横浜市内でPRイベントを2回実施 ・R1年10月、東京都内でPRイベントを実施
⑤	東京オリンピック・パラリンピックやまなし認証材PR事業	森林	県有林課	選手村で県産FSC認証材を利用するとともに、大会後に返却される木材を県内公共施設等でオリンピックレガシーとして再利用することにより県産材をPRする。	・選手村で使用される県産材の出発式を9月13日に県庁で行い、10月に搬入を完了。 ・返却材の再利用の第1次募集(R1.8.16~9.17各市町村等) ・第1次募集利用先の決定(R1.10.31)
⑥	認証材需要拡大事業費	森林	県有林課	FSC認証の更なる普及と県有林材の需要拡大を図るため、大型展示会への出展や企業への売り込み等により、県産FSC認証材製品と県有林の森林管理をPRする。	・インテリアライフスタイルリビング展(東京都)外5回の展示会等に出展
⑦	やまなしブランドプロモーション支援事業費	産業	地域産業振興課	やまなしブランドの形成を図るため、地場産業に係る地域の優れた資源を活用した産地のイメージアップや国内外での市場獲得等を支援する。	申請件数:20件、交付件数:13件
⑧	GI山梨・甲州ワイン海外プロモーション支援事業費補助金	産業	地域産業振興課	県産ワインのブランド確立を図るため、海外ジャーナリストを活用した情報発信や英国ロンドンでのプロモーション活動等に対し助成する。	・補助先:山梨県ワイン酒造協同組合 ・2020.1.15~17 ワイン識者招聘 ・2020.2.2~6 ロンドンプロモーション実施
⑨	県産酒造産地プロモーション事業費	産業	地域産業振興課	県産ワイン、日本酒等のブランド確立を図るため、中国における販路開拓に向けた取り組みを行う。	・中国大連市で開催された大連日本商品展覧会2019に山梨県ブースを出展(R1.9.26~9.30 参加企業:日本酒2社、ワイン3社) ・中国大連市バイヤー招へい(R2.2月末に実施予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止)
⑩	やまなしテキスタイルブランド化支援事業費補助金	産業	地域産業振興課	県産織物のブランド確立を図るため、優れた技術力を国内外に情報発信する取り組みに対し助成する。	・補助先:山梨絹人織物工業組合 ・2019.9.13~15 ニューヨーク「D&A」出展 ・国内プロモーション事業は新型コロナウイルス感染症の影響により中止
⑪	豊かな水が育む県産日本酒プロモーション支援事業費補助金	産業	地域産業振興課	水系ごとに多様な味わいを醸し出す県産日本酒を通じ、本県の水のブランド力の向上を図るため、県酒造組合が行うイベント等に対し助成する。	・補助先:山梨県酒造組合 ・山梨の日本酒メーカーズディナー開催(R2.1.29) ・スーパーマーケット・トレードショー2020出展(R2.2.12~14)

⑫	富士の国やまなし館運営事業費	観光	観光プロモーション課	観光客の一層の誘致とやまなしブランドの確立、県産品の販路拡大を図るため、観光・物産に関する情報発信拠点「富士の国やまなし館」、食の魅力を発信するレストラン「Y-wine」を運営する。	・やまなし館で県産品の販売、観光情報発信を実施 ・Y-wineで県産食材を使用した料理や県産酒を提供
⑬	「食」のやまなし情報発信事業費	観光	観光プロモーション課	滞在型観光を促進するため、峡南地域において、ホテル・旅館と連携し、県産食材を活用した「食」をテーマに情報発信を行い、本県のブランドイメージを高める。	・HPや小冊子などによる情報発信を実施
⑭	富士の国やまなし観光PR強化事業	観光	観光プロモーション課	本県のイメージアップを図るとともに、国内外からのさらなる誘客を促進するため、ハローキティを活用したPRを行う。	・ハローキティを活用した動画や印刷物等で本県をPR
⑮	映像産業招致推進事業費	観光	観光プロモーション課	映像産業の積極的招致を図るため、映画、テレビなどのロケ誘致・支援を実施する。	・ロケの誘致や受入について支援を実施
⑯	峡南地域周遊観光促進身延線活用事業費	観光	観光資源課	周遊観光を促進するため、JR身延線と峡南地域の観光資源を活用した観光振興の取り組みを行う。	・アニメ「ゆるキャン△」を活用し、車内装飾を行った身延線を2月の休日4日間8便運行
⑰	国際観光プロモーション事業費	観光	国際観光交流課	海外からの誘客促進を図るため、ベトナム、インドネシア、台湾においてプロモーション活動を実施する。	・9月3日～9月8日 ベトナムにおいて現地旅行フェアに出展 ・9月29日～9月30日 台湾から訪日教育旅行関係者を招請
⑱	外国人誘客アプリシステム運用管理費	観光	観光プロモーション課	外国人誘客促進アプリ「FUJISAN ACTIVITIES」の保守管理を行う。	・外国人の人気の高い74か所の情報を新たに追加
⑲	関東観光広域連携キャンペーン事業費	観光	国際観光交流課	本県への誘客促進を図るため、関東各都県等と連携してキャンペーン等を実施する。	・10月24日～10月27日 ツーリズムエキスポジャパンに出展し、本県の魅力を発信するプロモーションを実施
⑳	ツアー造成促進事業費	観光	観光プロモーション課	旅行会社、マスコミ等に対し、本県の観光情報説明会を開催する。	・旅行エージェントやメディア関係者を対象に旅行説明会・商談会を開催 東京(9月11日、2月7日)、大阪(9月2日、2月18日)、名古屋(9月3日、2月19日)
㉑	SNSを活用した海外向け情報発信事業費	観光	観光プロモーション課	県内在住の外国人とともにSNSを活用した情報発信を行うことにより、海外からの誘客を促進する。	・県内大学に在学中の留学生を対象に、SNSで情報発信するツアーを実施 峡中、峡南地域(6月8日)、峡北地域(8月8日)、富士・東部地域(11月17日)
㉒	国際観光テーマ地区推進事業費	観光	国際観光交流課	静岡、神奈川両県と共同して富士箱根伊豆地域等における国際観光の一体的な振興を図る。	・富士箱根伊豆国際観光テーマ地区推進協議会に負担金を支出し、同協議会において各種プロモーションを実施
㉓	農産物海外販路拡大支援事業費	農政	販売・輸出支援室	県産農産物の販路拡大に向けた取り組みを行う。	・県果実輸出促進協議会と連携しながら、アジア諸国において県産農産物のプロモーション活動を実施。(香港、台湾、シンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア)
		農政	販売・輸出支援室		
㉔	マス類新魚「富士の介」PR事業費	農政	花き農水産課	水産技術センターで開発したマス類新魚「富士の介」を高級魚として販売するためのプロモーション活動を行うとともに、生産、加工、流通販売体制を整備する。	・富士の介生産者連絡会議の設立(R元年7月) ・国際見本市への出展(8/21-23 東京ビッグサイト 約1,500人来場) ・富士の介初出荷式(10/2 甲府市内ホテル) ・PRイベントの開催(9/12 豊洲市場、R2年2月6日 自民党本部) ・ロゴマークの制定(R2年3月)
㉕	東京オリンピック・パラリンピック事前合宿等県産農産物PR事業費	農政	果樹・6次産業振興課	外国人観光客等への県産農産物の消費拡大を図るため、事前合宿で本県を訪れる選手等に対し県産農産物のPRを行う。	・国会議員ラグビー世界大会レセプションで本県産農産物をPR 日時:9月16日(月)17:30～19:30 場所:ホテル鐘山苑(富士吉田市) 対象:8カ国の外国国会議員約280名 方法:農産物パネル展示、ぶどう展示・試食・チラシ配布

②⑥	農産物直売所魅力アップ支援事業費	農政	販売・輸出支援室	本県農産物の消費拡大を図るため、農産物直売所における外国人観光客等の受入体制を整備する。	・外国人への対応力アップ基礎研修会の開催 2回 12月17日(富士吉田合庁 18名参加) 1月8日(甲府市中道公民館 30名)
②⑦	やまなしインフラ魅力発信事業費	県土	景観づくり推進室	橋りょうやダム等の果たす役割について県民の理解を深めるとともに、観光資源として誘客を促進するため、その機能や魅力の情報発信等を行う。	・11月9日夏休み親子現場見学会実施 ・2月3日ポータルサイト「富士のくにやまなしインフラガイド」の開設
②⑧	駐日大使向け情報発信事業費	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	東京オリンピックパラリンピック大会開催を機に海外からの誘客促進を図るため案件の魅力を中日大使に紹介するツアー等実施する	・2回駐日大使向け山梨県紹介ツアー実施 1月29日(10か国11名参加) 2月14日(11か国11名参加)
②⑨	県産日本酒を活用した中心市街地活性化支援事業	産業	地域産業振興課	「新酒蔵開きイベント」を活用した、中心市街地活性化やインバウンド観光客対応などの新たな仕組みづくりを行う取り組みに対して支援する。	・補助先: 山梨県酒造組合 ・新酒蔵開きイベント開催(R2.3.19開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止) ・県産日本酒取扱店の開拓、対象店のマップを盛り込んだクーポン付きリーフレットの作成(インバウンド観光客向けの英語版も作成) ・取扱店が分かるタペストリーの作成
③⑩	ナイトタイムエコノミー推進事業費	観光	観光企画課	滞在型観光の魅力を高めるため、夜間における観光資源を活用した取り組みを推進する。	・ナイトタイムエコノミー推進セミナーの開催 12月18日(水)甲府会場・12月19日(木)富士吉田会場
③⑪	山梨「ワイン県」PR事業費	観光	観光プロモーション課	令和元年8月7日の「ワイン県」宣言を契機に、国内外からの更なる誘客の促進を図るため、日本一のワイン産地である本県の魅力をPRする。	・ワインと食をテーマに据えたプロモーションを実施

4 本県魅力の磨き上げ

NO	事業名	部局	担当課	内容	実績
①	おもてなし森林景観創出事業費	森林	県有林課	登山者、旅行者等に親しまれる森林からの美しい景観を創出するため、眺望地点における森林整備等を行う。	北杜市外8箇所(新規4箇所)で立木伐採、標識設置等を実施
		森林	県有林課		
②	日本酒等品質強化支援事業費	産業	企業立地・支援課	県産日本酒等の高品質化や高付加価値化を図るため、甲府技術支援センターの品質評価支援体制を強化する。	①日本酒製造に必要な以下の機器を整備。 ・日本酒製造装置(サーマルタンク、もろみ搾り機、ろ過機) ・製麹(せいぎく)装置 ②企業技術者向け勉強会を開催 2回 123名参加
③	東京2020オリンピック各種イベントにおける山梨スパークリングワインの開発	産業	企業立地・支援課	東京2020オリンピック各種イベントにおける山梨スパークリングワインの開発を行う。	○紅白のスパークリングワインを開発し、各イベントで披露。 ・やまなしサポーターズ倶楽部交流会(日本橋プラザビル) 2018/9/6 300名参加 ・国会ワールドカップ2019 知事主催レセプション(ホテル鐘山苑) 2019/9/16 300名参加
④	富士の国やまなし観光振興施設整備事業費補助金	観光	観光資源課	観光立県「富士の国やまなし」の実現を図るため、地域の魅力向上に必要と認められる観光施設等を整備するものに対して助成を行う。	地域の魅力向上を図るため、遊歩道や駐車場整備など8市町村の10事業に対する助成を実施
⑤	地域連携DMO事業費	観光	観光プロモーション課	やまなし観光推進機構(地域連携DMO)による観光産業の生産性向上を図る取り組みを行う。	・観光産業の生産性向上のため、講座の開催やコンサルタントによる経営指導を実施
		観光	観光プロモーション課		ビッグデータを活用した外国人観光客の動態調査を行い、結果に基づきOTAと連携したプロモーションを実施
⑥	通訳ガイド活用促進事業費	観光	国際観光交流課	外国人観光客の受入体制を強化するため、地域通訳案内士のスキルアップとPRを行う。	・地域通訳案内士によるツアー商品の企画、モニターツアーの催行、ツアー商品等のPRを実施
⑦	おもてなし人材活用事業費	観光	観光企画課	多様な観光客のニーズに応え、満足度を向上させるため、大学生等の人材を活用し、ホスピタリティ向上を図る。	・県内10大学等でやまなし観光カレッジ事業を実施。 観光や地域資源等に関する講義(83回)、現地視察(17回)
⑧	災害時外国人観光客等支援体制強化事業費	観光	国際観光交流課	災害時における外国人観光客等の安全・安心の確保を図るため、災害情報等を多言語で提供する体制を強化する。	・災害時対応マニュアルの改訂、災害時多言語支援センターの設置、防災訓練の実施等を通じて、災害発生時の対応体制を強化
⑨	オリンピック・パラリンピックおもてなし力向上事業	観光	観光資源課、国際観光交流課	東京オリパラ開催に伴い増加が見込まれる観光客の受入環境を整備する。	・外国人観光客に対するおもてなしの向上を図るための研修会を実施
⑩	地域通訳案内士育成研修了試験実施事業費	観光	国際観光交流課	地域通訳案内士育成研修了試験を実施する。	・平成30年度の地域通訳案内士育成研修了試験不合格者に対して、修了試験を実施
⑪	伝統的観光地再活性化支援事業費	観光	観光企画課	国内外からの更なる誘客を促進するため、市町村が行う伝統的な観光地の再活性化に向けた取り組みに対し助成する。	・補助先: 甲府市 ・昇仙峡リバイバル会議4回及びフィールドワークの開催 ・「昇仙峡リバイバルプラン」の策定
⑫	やまなし美食ブランド創造事業費	観光	観光プロモーション課	国内外からの誘客を促進するため、県産食材を活用した付加価値の高い創作料理の提供等による新たな食ブランドの確立に向けた取り組みを行う。	・食に造詣の深いアドバイザーと共に、県産食材や県内の飲食店の調査を実施
⑬	峡南歴史文化ツーリズム構想推進事業費	観光	観光資源課	滞在型観光を促進するため、歴史や文化など峡南地域の観光資源を活用した観光振興の取り組みに対し助成する。	・峡南5町が実施する、地場産品を活用したメニュー開発や、温泉を巡るマップの作成などの取り組みに対して助成

⑭	南アルプス観光グレードアップ促進事業費	観光	観光資源課	南アルプスを核とした山岳観光の振興に向けて、南アルプス地域の観光地としての魅力向上を図るための取り組みを行う。	・国や関係市町村等で構成する検討委員会及びワーキンググループにおいて、周辺地域の観光振興における課題などの検討を行い、「南アルプス観光振興ビジョン」を策定
⑮	世界文化遺産景観整備支援事業費補助金	県土	景観づくり推進室	世界文化遺産「富士山」の適切な保存管理を行うため、構成資産周辺における市町村や住民の景観形成に向けた取り組みに対し助成する。	・補助先：忍野村、山中湖村、鳴沢村 (補助内容) 景観阻害物件の除却、屋外広告物ガイドラインに沿った外観修景、建築物の外観修景、公共サイン整備、公共施設のモニュメントの設置
⑯	ユニバーサルデザインタクシー導入促進事業費補助金	リニア	交通政策課	外国人観光客や高齢者等の移動手段の充実を図るため、タクシー事業者等が行うユニバーサルデザインタクシーの導入に対し助成する。	・補助事業者数：8事業者 ・補助台数：8台
⑰	ハラール対応推進事業費	観光	国際観光交流課	イスラム圏からの観光客の受け入れ体制を強化するため、食品提供に対する理解促進と対応力向上に向けた取り組みを行う。	・ハラール対応セミナーの開催やハラール対応の専門家派遣を通じて、ハラールに対応した受入環境を充実

施策方針3 県民のQOLの向上

5 スポーツを通じた健康増進

NO	事業名	部局	担当課	内容	実績
①	全国障害者スポーツ大会派遣費	福祉	障害福祉課	全国障害者スポーツ大会の選手団派遣費、地区予選会派遣費、強化練習費を助成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地区予選会(茨城県) 5月25～5月26日 ソフトバレーボール、サッカー(知的)、バスケットボール(知的)、グランドソフトボール(東京)、車いすバスケットボール ・全国大会(茨城県) 10月12～10月14日 台風19号の接近により中止
②	障害者スポーツ大会開催費	福祉	障害福祉課	障害者スポーツ大会を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> 4/14(卓球、参加関係者32名) 4/21(水泳、参加関係者46名) 5/11(陸上、フライングディスク、参加関係者492名) 5/12(サウンドテーブルテニス、参加関係者23名) 5/12(ボウリング、参加関係者45名) 11/6(ソフトバレーボール、卓球(団体)、参加関係者515名) 12/21(バスケットボール、参加関係者350名)
③	障害者スポーツ交流教室開催費	福祉	障害福祉課	障害者スポーツの普及や健常者への理解を深めるため、スポーツ指導員等の派遣及び障害者スポーツ交流教室開催に対し助成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツ指導員派遣 55回 ・障害者スポーツ交流教室開催 5回 9/6(サウンドテーブルテニス、参加者54名) 9/28(フライングディスク、参加者120名) 11/24(陸上競技、参加者90名) 11/24(車いすバスケ、参加者16名) 12/7(ボッチャ、参加者19名)
		福祉	障害福祉課		
④	生涯・地域スポーツ推進事業費	教委	スポーツ健康課	県関係のオリンピック等を小・中・高等学校、市町村、競技団体等に派遣し、トップ選手の実技や講演会等を通して、スポーツへの参画機運を醸成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・県関係のオリンピック・パラリンピアンによる講演会及びパネルディスカッションの実施 ・講師：岡崎朋美、佐野夢加 ・開催日：11月11日 ・参加者：132名
⑤	山梨県スポーツレクリエーション祭実行委員会助成費	教委	スポーツ健康課	山梨県スポーツレクリエーション祭実行委員会の事業運営に対して助成する。	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象：山梨県スポーツレクリエーション祭実行委員会(補助内容) ・山梨県スポーツレクリエーション祭の運営費への補助 ・開催時期：5月12～26日
⑥	小学生体力・運動能力向上事業費(当初：子どもの体力向上推進事業費)	教委	スポーツ健康課	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を踏まえ、児童の体力・運動能力の向上を図るため、運動習慣の確立及び健康的な生活習慣の定着を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の小学校34校でクラス等で指定運動に挑戦させ、結果を県HPで公表し、上位チームを顕彰する。 ・開催期間：5～2月
		教委	スポーツ健康課	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を踏まえ、児童の体力・運動能力の向上を図るため、地域と学校との連携による授業改善に向けた取り組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・全国調査の結果、本県平均を下回った100校余りを対象に投げる力の向上と学校特有の課題に対応する運動への取り組みを実施した。 ・実施期間：10～1月
⑦	いきいき山梨ねんりんピック実行委員会事業費補助金	教委	スポーツ健康課	「スポーツ県やまなし」宣言記念事業として、県民の中で定着している「いきいき山梨ねんりんピック実行委員会事業」に対し助成する。	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象：いきいき山梨ねんりんピック実行委員会(補助内容) ・いきいき山梨ねんりんピックの運営費への補助 ・開催時期：9月28日

⑧	東京オリンピック競技普及啓発事業費補助金	教育	スポーツ健康課	<p>県民が日常的にスポーツに親しむ機会の拡充を図るため、オリンピック新種目等の競技団体が行う認知度向上や競技人口拡大に向けた取り組みに対し助成する。</p>	<p>補助対象：4競技団体（スケートボード、マウンテンバイク、サーフィン、テコンドー）</p> <p>（補助内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国体競技になっていないオリンピック種目を対象とした普及事業への補助 ・開催時期：11/16,17 ※県民の日記念行事イベントへブースを設けて出展し、体験やステージパフォーマンスを実施 ・参加者：延べ663名
---	----------------------	----	---------	---	---

6 多様性への理解促進

NO	事業名	部局	担当課	内容	実績
①	外国人生活支援方策調査研究事業費	総政	外国人材受入支援課	共生社会の実現に向けた環境整備を進めるため、生活者としての外国人を支援する効果的な方策検討に向けた調査研究を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年2月 山梨県在留外国人アンケート調査を公表 令和2年2月 山梨県外国人支援団体状況調査を公表
②	外国人材受入・共生ネットワーク会議開催事業費	総政	外国人材受入支援課	官民の関係団体をつなぐネットワーク会議を設置・開催し、外国人との共生推進などに向けて情報収集や意見交換を行う。	<ul style="list-style-type: none"> やまなし外国人材受入・共生ネットワーク会議開催 7月17日、1月23日 受入促進及び共生推進ワーキンググループ会議開催 両会議ともに9月5日、11月8日
③	パリ・オペラ座エトワール招へい交流事業費補助金	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	東京オリパラ開催を好機に、文化芸術の振興や地域経済の活性化を図るため、パリ・オペラ座エトワールによるバレエ公演等に対し助成する。	<ul style="list-style-type: none"> 公演:8月11日実施 講習会:8月8日実施
④	事前合宿誘致推進事業費(再掲)	オリ	オリンピック・パラリンピック推進課	スポーツ振興や地域経済の活性化を図るため、市町村における事前合宿の誘致を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 実施協定書締結 甲府市(仏卓球)、北杜市(仏BMX)、甲州市(仏ハンドボール)
⑤	県民文化祭開催費	県民	生涯学習文化課	県民の文化活動への参加を促進し、個性あふれる文化を創造するため、県民総参加型の県民文化祭を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> 県内各地で文化イベントを開催 文化交流フェスティバル:2月2日実施
⑥	やまなし文化芸術推進月間事業費	県民	生涯学習文化課	県民の文化芸術に対する理解と関心を深めるとともに、文化芸術による地域活性化を図るための取り組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> 県民文化芸術ひろば:11月10日実施 やまなし文化フォーラム:11月24日実施
⑦	次世代型農福連携パワーアップ事業費	福祉	障害福祉課	障害者の経済的自立を支援するため障害者の農業分野への就労を促進する取り組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> 福祉施設と農業者とのマッチング 38件 農産物等の販売を行うマルシェの開催 計6回 農福連携6次産業化アドバイザーを4福祉施設に派遣し、6次産業化製品の開発を支援
		福祉	障害福祉課		
⑧	外国人患者医療提供体制整備推進事業費	福祉	医務課	外国人患者に対する医療提供体制の強化を図るため、各地域において受け入れの拠点となる医療機関を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> R1.9.25 外国人患者受入体制整備推進協議会の開催 R1.9.25 外国人患者を受け入れる拠点的な医療機関登録数 区分Ⅰ医療機関:4施設 区分Ⅱ医療機関:29施設 計:33施設 令和元年度外国人患者対応翻訳機等配備事業費補助金(見込) 区分Ⅰ医療機関:1施設 補助額75千円 区分Ⅱ医療機関:12施設 補助額1,200千円 計:13施設 補助額1,275千円
⑨	外国人介護人材受入支援事業費	福祉	健康長寿推進課	介護職種における外国人の介護保険施設等への円滑な就労・定着に資するため、介護技能を向上させる集合研修等を実施する。	第1回研修会を12月17日に県立図書館で開催。内容は講義「文化の理解」、演習「コミュニケーション技術」等。参加者数34人(ベトナム16、インドネシア9、中国7、カンボジア2)。
⑩	多文化共生総合相談ワンストップセンター運営費	観光	国際観光交流課	多文化共生社会の実現を図るため、在留外国人に対し生活全般の情報提供や相談対応を多言語で行う窓口を運営する。	<ul style="list-style-type: none"> 在留外国人に対し生活全般の情報提供や相談対応を多言語で行う窓口として、やまなし外国人相談センターを設置
⑪	観光産業外国人材活用事業費	観光	観光企画課	観光産業において深刻化する人手不足に対応するため、外国人材の活用に向けた取り組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> 外国人材活用セミナーの開催 11月19日(火)甲府会場・11月26日(火)富士吉田会場
⑫	多文化共生推進事業費	観光	国際観光交流課	在留外国人に対する生活面での総合的な支援体制を確立し、地域住民との共生を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 多文化共生社会の形成に向けて、やまなし多文化共生推進協議会を開催

⑬	オリンピック・パラリンピック教育推進事業費	教委	スポーツ健康課	東京オリンピック・パラリンピック開催を好機に、児童生徒がスポーツの価値、国際・異文化、共生社会への理解を深めるための教育を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・東京オリ・パラを契機にオリンピック・パラリンピアンによる講演会や競技体験を通じ、オリパラ教育の普及を進めた。 ・対象校：小・中学校15校、高校4校、特別支援学校1校 ・開催時期：9月～1月
---	-----------------------	----	---------	--	---